

PRESS RELEASE



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

リリース日：2019年7月12日

タイトル：**災害時、子どもの命をどう守るか？**

「防災教育連続講演会」のご案内

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より本学院の教育へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

尚綱学院大学は、専門性を活かし合い、東北を「持続可能な社会」として次世代に引き継いでいくことを目指し、「尚綱SDGs Action」プロジェクトを展開しています。

今年度は「災害時、子どもの命をどう守るか？」と題し、尚綱学院大学 地域教育・研究センターによる防災教育連続講演会を以下の通りで開催します。

つきましてはお忙しい時期とは存じますが、是非取材頂き、報道下さいますよう宜しくお願いします。

記

■開催日時・内容 ※詳細は添付資料をご確認ください。

①第1回防災教育連続講演会

開催日時：2019年7月16日（火）18:00～19:30（受付17:45）

演題：被災地から未来を考える ～大川小学校事故に向き合う～

講師：名取市立みどり台中学校 校長 平塚 真一郎 氏

②第2回防災教育連続講演会概要

開催日時：2019年7月23日（火）18:00～19:30（受付17:45）

演題：人と環境 ～避難所運営からみえたこと～

講師：亘理町立亘理小学校 校長 宇津江 俊彦 氏

※両日入場無料、定員100名、要申込（尚綱学院大学HP申し込みフォームより）

■開催会場：尚綱学院大学5号館5A教室（名取市ゆりが丘4-10-1）

■主催：尚綱学院大学 地域教育・研究センター 復興研究会

■問い合わせ先：尚綱学院大学政策企画室（佐藤）

TEL:0223813302、FAX:0223813325

尚綱
SDGs
Action

尚綱学院大学 地域教育・研究センター 防災教育連続講演会

災害時、子どもの命をどう守るか？

第1回 7/16 火 18:00-19:30 (受付17:45)
尚綱学院大学 5号館 5A教室

被災地から未来を考える

～大川小学校事故に向き合う～



入場無料 定員100名 要申込

名取市立みどり台中学校 校長

ひらつか しんいちろう

平塚 真一郎 氏

1966年宮城県石巻市生まれ。1991年より中学校教諭(社会)として、宮城県内の中学校に勤務。震災時は石巻中学校に勤務、その後大須中学校(石巻市)で防災主任を担当、青葉中学校(石巻市)教頭を経て、2019年4月より現職。震災で当時大川小学校6年の長女が犠牲に。学校勤務をしながら行方不明の娘を捜索。震災から5ヶ月後に発見される。現在、現職教員であり学校事故遺族という両方の立場から、学校安全について講話等を行っている。防災士。学校安全コーディネーター。セーフティープロモーションスクール推進員。

尚綱学院大学は、専門性を活かし合い、東北を「持続可能な社会」として次世代に引き継いでいくことを目指し、「尚綱SDGs Action」プロジェクトを展開しています。

尚綱学院大学 地域教育・研究センター 復興研究会は、今年度「災害時、子どもの命をどう守るか？」と題し、連続講演会を開催します。

申込方法について

下記UELの申し込みフォームにて、必要事項を入力してください。
<https://forms.gle/aJRv3EevjzcbXyRH6>



お問い合わせについて

尚綱学院大学政策企画室 佐藤
Tel 022-381-3302 Fax 022-381-3325



尚綱SDGs Action

尚綱学院大学は、東北を「持続可能な社会」として次世代に引き継いでいくためSDGsを推進しています。

※SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」のことです。17のゴール・169のターゲットから構成されています。



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

尚綱
SDGs
Action

尚綱学院大学 地域教育・研究センター 防災教育連続講演会 災害時、子どもの命をどう守るか？

第2回

7/23 火

18:00-19:30 (受付17:45)
尚綱学院大学 5号館 5A教室

人と環境

～避難所運営からみえたこと～

入場無料 定員100名 要申込

亘理町立亘理小学校 校長

う つ え と し ひ こ

宇津江 俊彦 氏



1981年より教諭として、多賀城市立山王小学校に勤務。宮城県泉が岳青年の家社会教育主事、白石市立小原小学校教頭、宮城県仙台教育事務所教育班次長等を歴任。石巻市立向陽小学校校長の際に、東日本大震災を経験。学校が避難所となり、1ヶ月ほど校長室に寝泊まりし避難所を運営。その後、宮城県蔵王自然の家所長を経て、2017年4月より現職。

主な役職として、宮城県小学校長会総務部長、宮城県連合小学校教育研究会会長、亘理町校長会会長。

尚綱学院大学は、専門性を活かし合い、東北を「持続可能な社会」として次世代に引き継いでいくことを目指し、「尚綱SDGs Action」プロジェクトを展開しています。

尚綱学院大学 地域教育・研究センター 復興研究会は、今年度「災害時、子どもの命をどう守るか？」と題し、連続講演会を開催します。

申込方法について

下記UELの申し込みフォームにて、必要事項を入力してください。
<https://forms.gle/ToJmCT6ecpawhBNt9>



お問い合わせについて

尚綱学院大学政策企画室 佐藤
Tel 022-381-3302 Fax 022-381-3325



尚綱SDGs Action

尚綱学院大学は、東北を「持続可能な社会」として次世代に引き継いでいくためSDGsを推進しています。

※SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」のことです。17のゴール・169のターゲットから構成されています。



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる